

「モバイル接続料の自己資本利益率の算定に関するワーキングチーム」 について

1 趣旨

モバイル接続料の自己資本利益率の算定に用いられる β （※）について、移動体事業者の事業の多角化等に伴い、 β の移動体事業のリスクの反映方法等が課題となりつつあり、事業者間の公平性確保の観点も踏まえつつ、適切な算定方法を検討する。

※ 第二種指定電気通信設備接続料規則（平成 28 年総務省令第 31 号）第 9 条第 4 項で以下のように定義

「主要企業の実績自己資本利益率の変動に対する事業者の実績自己資本利益率の変動により計測された数値を基礎とし、移動電気通信事業に係るリスク及び当該事業者の財務状況に係るリスクを勘案した合理的な値」

2 検討事項

- ・ β に関し、省令に規定する「移動電気通信事業に係るリスク」及び「財務状況に係るリスク」の勘案をどのように行うべきか
- ・ β の計測期間をどのように設定すべきか

3 構成員（敬称略・主査を除き五十音順）

（主査）	やまうち 山内	ひろたか 弘隆	一橋大学大学院商学研究科教授
	いとう 伊藤	としのり 敏憲	株式会社伊藤リサーチ・アンド・アドバイザー代表取締役兼アナリスト
	かみむら 上村	しょうじ 昌司	麗澤大学経済学部教授
	せきぐち 関口	ひろまさ 博正	神奈川大学経営学部教授
	やながわ 柳川	のりゆき 範之	東京大学大学院経済学研究科教授

4 スケジュール

平成 28 年 10 月 6 日 第 1 回会合
（11 月上旬までに合計 3 回程度開催）